

令和元年10月24日
相模原市発表資料

(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への 要請結果について

今年の台風第19号による記録的豪雨に伴い、本市緑区内の国道413号において発生した土砂崩れを受け、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下「組織委員会」という。)に対し、本市が自転車ロードレース競技の開催都市として、その開催に支障を来すことのないよう準備していくことを表明し、本市との更なる連携・協力を要請しましたので、お知らせします。

1 実施時期

令和元年10月24日(木) 午後4時

2 要請先

橋詰 豪 組織委員会大会運営局次長

3 要請内容

別紙のとおり

問合せ先
2020東京五輪・さがみはら
プロジェクト推進本部事務局
オリンピック・パラリンピック推進課
電話 042-851-3248

令和元年10月24日

公益財団法人

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

会長 森 喜朗 殿

相模原市長 本村 賢太郎

令和元年10月12日の台風第19号による記録的豪雨に伴い、相模原市緑区内の国道413号において土砂崩れが発生いたしました。

同国道は、来年に迫ったオリンピック競技大会自転車ロードレースの会場であることから、早急な復旧に向けて全力で取り組んでいるところであり、大会開催には支障はございません。

これまで本市は、コースとなる道路の維持・管理、コースサポーターの募集・管理、競技の広報活動等、同競技の開催都市として、役割を果たしてまいりました。

今後におきましても、貴委員会との連携・協力を更に深め、競技運営に支障を来すことがないよう準備を進めてまいり所存でございます。